

1. 本町における幼児教育・保育の無償化に伴う課題と教育環境の充実を

第五次開成町総合計画の「未来を担う子どもたちを育むまち」を作っていくうえで、教育環境の充実が最も重要な課題の一つである。

本町としても、開成幼稚園3年間教育の実施や民間保育園の新設等、様々な施策を行い、幼児教育や子育て環境の充実を目指してきた。

しかし、人口増加や共働き家庭の増加等の影響もあり、本町においても待機児童が発生し始めている。さらに昨年10月から実施された幼児教育・保育の無償化や、今後見込まれる人口増加への対応、そして、質の高い教育を支えるために、幼児教育・保育を含めた教育環境の整備も必要であると考え

る。

また、本町は児童の増加に対応するため、10年前に開成南小学校を開校したが、それに伴い文命中学校の生徒数も増加傾向にある。

今後、これらの課題に対応する必要があると考え、次の事項を問う。

- ① 本町における幼児教育・保育の無償化に伴う課題と今後の対応は。
- ② 待機児童対策は。
- ③ 児童・生徒の増加に伴う開成幼稚園、文命中学校の対応は。